

2009 年 7 月 8 日

株式会社みずほコーポレート銀行

香港における人民元建貿易取引に係る各種サービスの提供について

株式会社みずほコーポレート銀行（頭取：佐藤康博）香港支店は、7 月 6 日付で中国銀行上海市分行と人民元建貿易決済口座開設に関する協定書を締結致しました。従来、中国系企業との貿易取引は米ドルなど外国通貨建で行われてきましたが、今後は当行香港支店を通じて、中国国内との輸出入取引に関する受払やファイナンス等が人民元建で出来るようになります。

本件は、中国人民銀行（中央銀行）が人民元国際化の第一歩として、7 月 1 日より香港・マカオ及びアセアン 10 カ国と上海市及び広東省の主要 4 都市で指定された企業（以下指定企業）との間における人民元建貿易取引決済を試験的に開放するとの発表を受けたもので、当行は、中国以外の銀行として第一陣で人民元決済業務に参入したものです。

国際貿易における中国の重要性が益々高まる中、指定企業との取引拡大・発展を望まれるお客さまに対し、同国との迅速な貿易取引決済・人民元為替リスクの低減・効率的な資金管理を実現するソリューションの提供に努めて参ります。

＜ご参考： 中国銀行について＞

1912 年設立の大手国有商業銀行。1949 年～1994 年の間外為専門銀行であったことから、国際業務・外為業務に強み。現在は 29 カ国/地域に 600 以上の拠点。中国国内拠点は 10,000 以上。

以 上